

しずおか中部連携中枢都市圏 (静岡市・焼津市)ビジョン

平成28年4月
静岡市・焼津市

目 次

1	策定の趣旨	1
2	連携中枢都市圏の名称及び構成自治体	1
	(1) 連携中枢都市圏の名称	
	(2) 連携中枢都市圏の構成自治体	
3	計画期間	1
4	連携中枢都市及び連携市の概要	2
5-1	都市機能の集積状況	3
5-2	都市機能の利用状況等	5
6	静岡県中部地域（5市2町）の状況	10
	(1) 人口動態	
	(2) 雇用・産業	
7	圏域の将来像	12
8	計画の体系・成果指標	13
9	実施計画	17

1 策定の趣旨

急速な人口減少、少子高齢化が進行する中であっても、地域資源を最大限に活かし、経済成長や都市機能の集積と強化、生活関連機能サービスの向上に取り組み、持てる力を最大限発揮する連携中枢都市・静岡市が、静岡県中部地域に位置する焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町と連携、協力することで、それぞれの持つ力の総和以上の総合力を発揮し、人口減少や少子化など、5市2町に共通する大きな課題に立ち向かっていきます。

そこで、静岡県中部地域の中でも、協議が整った連携中枢都市・静岡市と焼津市とが、先行して連携協約を締結するとともに、圏域の一体的発展を目指し、具体的な取組を示した本ビジョンを策定することとしました。

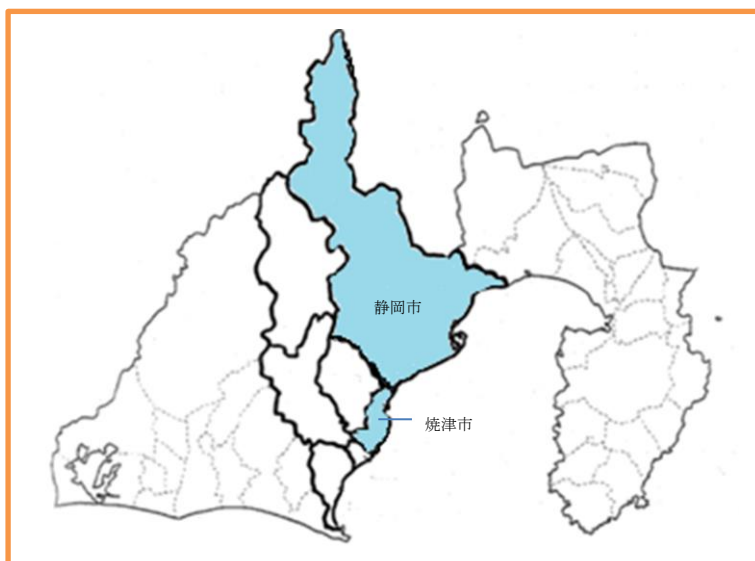
2 連携中枢都市圏の名称及び構成自治体

(1) 連携中枢都市圏の名称

しずおか中部連携中枢都市圏
(静岡市・焼津市)

(2) 連携中枢都市圏の構成自治体

静岡市、焼津市



3 計画期間

5年間（平成28年度～平成32年度）

4 連携中枢都市及び連携市の概要

連携中枢都市・静岡市

静岡市は、静岡県中央に位置し、南に日本最深の駿河湾、北に赤石岳や聖岳など 3,000m 級の山々が連なる南アルプスを配する豊かな自然環境に恵まれた都市です。また、国際貿易と遠洋漁業の基地であり、国際拠点港湾として日本を代表する清水港を擁し、世界的な視野を持つ物流の中心地としての性格も併せ持っています。

平成17年4月1日に全国14番目の政令指定都市に移行し、また、平成18年3月31日には蒲原町と、平成20年11月1日には由比町と合併しました。平成24年4月に東西交通の軸となる「新東名高速道路」が開通しました。今後は、平成29年度に南北交通の軸となる「中部横断自動車道」が供用開始される予定であり、現在その整備が進められています。

年間平均気温 17.2 度、冬季の降雪もまれな温暖な気候で、面積は 1,411.90 平方キロメートル、279,019 世帯、716,197 人の市民が生活しています。（※世帯、人口数：平成 22 年国勢調査）

連携市・焼津市

焼津市は、東に富士山を望む駿河湾に面して約 15.5km の海岸線を有し、北は 501m の高草山などの丘陵部を境に静岡市に隣接し、南には一級河川大井川が流れるなど豊かな自然に恵まれた都市です。

また、全国有数の水揚げを誇る特定第三種漁港の焼津漁港を有し、遠洋漁業の基地として主にカツオ・マグロの水揚げや沿岸のアジ・サバなどが水揚げされ、水揚げ量及び水揚げ金額の総合力で全国 1 位を堅持しています。

さらに、市内には市営港湾の大井川港をはじめ、東名高速道路の焼津インターチェンジと大井川・焼津・藤枝スマートインターチェンジを有し、近傍の富士山静岡空港などと陸海空の交通アクセスにも優れ、地域資源の豊富な地域です。

年間平均気温 16.5 度、冬季の降雪もまれな温暖な気候で、面積は 70.31 平方キロメートル、北部山間部を除き平坦な区域に、49,299 世帯、143,249 人の市民が生活しています。

（※世帯、人口数：平成 22 年国勢調査）

5-1 都市機能の集積状況

(表中の網掛け・下線は静岡市、焼津市分)

(1) 一般病院・診療所箇所数、病院病床数

平成25年	一般病院	一般診療所	歯科診療所	病院病床数
静岡市	23	543	347	7,758
焼津市	4	84	53	1,449
静岡市・焼津市計	27	627	400	9,207
島田市	1	65	39	536
藤枝市	4	98	60	1,316
牧之原市	1	37	19	450
吉田町	1	17	10	180
川根本町		5	5	

(厚生労働省 医療施設調査)

(2) 主な医療施設

三次救急医療機関	静岡県立総合病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院	
二次救急医療機関	静岡市立清水病院、JA静岡厚生連清水厚生病院、独立行政法人地域医療機能推進機構桜ヶ丘病院、静岡県立こども病院、静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、JA静岡厚生連静岡厚生病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、市立島田市民病院、榛原総合病院	
休日・夜間急病センター	静岡市急病センター、志太・榛原地域救急医療センター、島田市休日急患診療所	
周産期 母子医療センター	総合	静岡県立こども病院
	地域	静岡市立静岡病院、静岡済生会総合病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院
災害拠点病院	静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡市立清水病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、市立島田市民病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院	

(静岡県病院名簿(平成27年4月1日)、公益社団法人日本産婦人科医会ウェブサイト)

(3) 主な教育・文化施設

大学院	静岡大学大学院	人文社会科学研究科	学生数	93人
		教育学研究科		156人
		総合科学技術研究科		(526人)
		理学研究科		78人
		農学研究科		84人
		法務研究科		19人
	静岡県立大学大学院	薬学研究院		6人
		薬食生命科学総合学府		239人
		食品栄養環境科学研究院		2人
		国際関係学研究科		27人
		経営情報イノベーション研究科		32人
		看護学研究科		19人

大学院	法政大学大学院静岡サテライトキャンパス	政策創造研究科	22人
	法政大学専門職大学院静岡サテライトキャンパス	イノベーション・マネジメント研究科	9人
	東海大学大学院	海洋学研究科	36人
	常葉大学大学院	国際言語文化研究科	4人
初等教育高度実践研究科		20人	
大学	静岡大学	人文社会科学部	1,910人
		人文学部	200人
		教育学部	1,668人
		理学部	937人
		農学部	682人
	静岡県立大学	薬学部	644人
		食品栄養科学部	282人
		国際関係学部	868人
		経営情報学部	449人
		看護学部	369人
	東海大学	海洋学部	2,168人
	常葉大学	教育学部	1,287人
		外国語学部	647人
		造形学部	384人
		法学部	539人
		健康科学部	444人
	静岡英和学院大学	人間社会学部	673人
	静岡福祉大学	社会福祉学部	739人
		子ども学部	33人
静岡産業大学	情報学部	752人	
短期大学	静岡県立大学短期大学部	看護 歯科衛生 社会福祉	448人
	東海大学短期大学部	食物栄養 児童教育	394人
	静岡英和学院大学短期大学部	現代コミュニケーション 食物	333人
	常葉大学短期大学部	日本語日本文学 英語英文 保育 音楽	626人
博物館等	静岡県立美術館、静岡市東海道広重美術館、静岡市登呂博物館、静岡市芹沢けい介美術館、静岡市美術館、駿府博物館、静岡市文化財資料館、東海大学海洋科学博物館、東海大学自然史博物館、久能山東照宮博物館、島田市博物館、焼津市歴史民俗資料館、藤枝市郷土博物館		
文化施設	静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」、静岡県舞台芸術公園、静岡市民文化会館、静岡音楽館、静岡市清水文化会館、島田市民総合施設プラザ「おおるり」、島田市金谷生きがいセンター、島田市川根文化センター、焼津市焼津文化会館、焼津市大井川文化会館、藤枝市民会館		

(静岡県教育委員会平成27年度静岡県学校名簿、全国美術館会議ウェブサイト、静岡県博物館協会HP、公益社団法人全国公立文化施設協会名簿)

(4) 図書館

	静岡市	焼津市	静岡市・焼津市計	島田市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
図書館	13館	2館	15館	3館	3館	2館	1館	1館

(平成25年 静岡県統計年鑑)

(5) 主要コンベンション施設

(1,000席以上)
 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」、ツインメッセ静岡、静岡市民文化会館、
 静岡市清水文化会館「マリナート」、清水マリナーミナル(清水港湾交流センター)、
 清水マリニビル(港湾会館清水日の出センター)、ホテルアソシア静岡、ホテルセンチュリー静岡、
 グランディエールブuketーカイ、焼津市焼津文化会館、焼津市大井川文化会館ミュージコ

(静岡県中部5市2町集客施設等調査)

5-2 都市機能の利用状況等

(表中の網掛け・下線は静岡市、焼津市分)

(1) 医療

① 一般・療養病床の患者流出率・流入率

医療圏	人口	流出率		流入率	
		(H26.5.28調査)	(H21.5.27調査)	(H26.5.28調査)	(H21.5.27調査)
静岡	706,553人	8.8%	9.1%	16.1%	18.3%
志太榛原	463,785人	19.2%	19.2%	6.2%	7.3%

※2次保健医療圏「静岡」の構成市は静岡市、「志太榛原」の構成市町は島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町

※人口は、平成26年10月1日現在の推計人口

(静岡県 第7次静岡県保健医療計画)

② 救急医療の「救命医療」を担う医療機関

第2次救急医療圏	富士	清水	静岡	志太榛原	中東遠
静岡県立総合病院		◎	◎	◎	
静岡赤十字病院		○	○	○	
静岡済生会総合病院		○	○	○	

※表中の○(◎は高度救命救急センター)は、各病院が主として担当する地域

(静岡県 第7次静岡県保健医療計画)

(2) 教育

① 高等学校進路別卒業生数

区分	計	大学等進学者	専修学校専門課程進学者	専修学校一般課程等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	大学等進学率(%)	就職率(%)
静岡市	6,801人	4,047人	985人	349人	15人	1,039人	366人	59.5	15.3
焼津市	792人	414人	128人	19人	4人	188人	39人	52.3	23.7
静岡市・焼津市計	7,593人	4,461人	1,113人	368人	19人	1,227人	405人	58.8	16.2
島田市	1,045人	365人	159人	51人	3人	432人	35人	34.9	41.3
藤枝市	1,420人	851人	203人	48人	1人	289人	28人	59.9	20.4
牧之原市	465人	251人	0人	81人	2人	114人	17人	54.0	24.5
吉田町	154人	53人	50人	0人	0人	48人	3人	34.4	31.2
川根本町	61人	24人	19人	0人	0人	17人	1人	39.3	27.9

(平成25年度静岡県学校基本調査(結果速報))

② 博物館等

博物館等	入館者数	博物館等	入館者数
静岡県立美術館	139,428人	静岡市文化財資料館	3,051人
静岡市東海道広重美術館	28,178人	東海大学海洋科学博物館	—
静岡市登呂博物館	183,127人	東海大学自然史博物館	—
静岡市芹沢銈介美術館	17,045人	久能山東照宮博物館	—
静岡市美術館	156,594人	島田市博物館	27,455人
静岡市立日本平動物園	712,228人	焼津市歴史民俗資料館	—
駿府博物館	28,775人	藤枝市郷土博物館	40,359人

※ 島田市博物館のみ平成 24 年度、そのほかは平成 25 年度の入館者数

※ 藤枝市郷土博物館入館者数には藤枝市文学館入館者数を含む。

(第 12 回静岡市統計書、公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団ウェブサイト、
島田市統計書(平成 25 年度版)、2014 年度藤枝市の教育)

③ 文化施設

文化施設	利用者数	文化施設	利用者数
静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」	683,874人	島田市金谷生きがいセンター	2,662人
静岡県舞台芸術公園	—	島田市川根文化センター	1,008人
静岡市民文化会館	538,969人	焼津市焼津文化会館	240,548人
静岡音楽館	1,222人	焼津市大井川文化会館	49,476人
静岡市清水文化会館マリナート	409,513人	藤枝市民会館	22,073人
島田市民総合施設プラザ「おおるり」	5,459人		

※ 藤枝市民会館のみ平成 24 年度、そのほかは平成 25 年度の利用者数又は利用件数

※ 藤枝市民会館は、耐震リニューアル工事のため、4 月～7 月のみ稼働

(静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 2012 年度年次報告書、
第 12 回静岡市統計書(平成 26 年版)、島田市統計書(平成 26 年度版)、
統計やいづ第 98 号平成 26 年度(2014 年度)版、平成 25 年版藤枝市統計書)

④ 図書館

図書館名	所蔵資料〈図書〉	登録者数	個人貸出冊数
静岡県立中央図書館	765,075冊	66,280人	147,310冊
静岡市立中央図書館	452,484冊	28,743人	745,263冊
静岡市立中央図書館麻機分館	60,587冊	2,402人	95,918冊
静岡市立中央図書館美和分館	48,538冊	1,358人	79,340冊
静岡市立御幸町図書館	148,501冊	26,007人	445,561冊
静岡市立藁科図書館	103,549冊	6,589人	145,962冊
静岡市立南部図書館	296,390冊	34,287人	909,084冊
静岡市立西奈図書館	180,703冊	13,438人	400,566冊
静岡市立長田図書館	158,061冊	16,504人	435,140冊
静岡市立北部図書館	112,233冊	11,322人	293,050冊
静岡市立清水中央図書館	484,109冊	29,882人	617,880冊
静岡市立清水興津図書館	126,861冊	9,127人	202,559冊

静岡市立蒲原図書館	97,177冊	4,311人	96,038冊
焼津市立焼津図書館	230,678冊	113,715人	519,124冊
焼津市立大井川図書館	120,374冊	—	190,303冊
藤枝市立駅南図書館	318,937冊	114,795人	711,581冊
藤枝市立岡出山図書館	131,450冊	*	238,846冊
藤枝市立岡部図書館	45,760冊	—	66,782冊
島田市立島田図書館	259,756冊	53,732人	400,957冊
島田市立金谷図書館	97,092冊	—	153,552冊
島田市立川根図書館	28,094冊	1,428人	21,069冊
牧之原市立相良図書館	26,035冊	5,267人	31,167冊
牧之原市立榛原図書館	28,045冊	5,232人	37,911冊
吉田町立図書館	122,357冊	35,496人	227,025冊
川根本町文化会館図書館	11,165冊	—	1,936冊

注) *: 分館において、本館の数値に含まれているもの

※ 所蔵資料、個人貸出冊数は、平成 24 年度のもの

(平成 25 年 静岡県統計年鑑)

(3) 観光交流

① 市町別形態別観光交流客数

	観光交流客数			宿泊客数			観光レクリエーション客数		
	平成26年度	平成25年度	前年度比	平成26年度	平成25年度	前年度比	平成26年度	平成25年度	前年度比
5市2町	37,882,744	38,979,270	97.2%	2,501,778	2,463,370	101.6%	35,380,966	36,515,900	96.9%
静岡市	26,265,911	27,685,227	94.9%	1,632,445	1,613,466	101.2%	24,633,466	26,071,761	94.5%
焼津市	3,982,671	4,138,517	96.2%	440,717	454,535	97.0%	3,541,954	3,683,982	96.1%
静岡市・焼津市計	30,248,582	31,823,744	95.1%	2,073,162	2,068,001	100.2%	28,175,420	29,755,743	94.7%
島田市	2,366,735	2,760,222	85.7%	183,901	142,199	129.3%	2,182,834	2,618,023	83.4%
藤枝市	2,425,913	2,524,479	96.1%	156,397	147,693	105.9%	2,269,516	2,376,786	95.5%
牧之原市	2,239,611	1,285,750	174.2%	31,391	45,803	68.5%	2,208,220	1,239,947	178.1%
吉田町	321,224	310,726	103.4%	18,636	19,634	94.9%	302,588	291,092	103.9%
川根本町	280,679	274,349	102.3%	38,291	40,040	95.6%	242,388	234,309	103.4%

(平成 26 年度 静岡県観光交流の動向)

② 地域資源

農林水産物	静岡茶	県全域
	静岡いちご	県全域
	静岡みかん	県全域
	吉田うなぎ	吉田町
	シラス	吉田町
	駿河湾桜えび	静岡市、焼津市
	由比桜えび	静岡市

農林水産物	カツオ	焼津市
	マグロ	静岡市、焼津市
	サバ	焼津市
	深海サメ	焼津市
	わさび	静岡市
	自然薯	牧之原市
	レタス	牧之原市、吉田町
	バラ	静岡市、島田市
	ガーベラ	牧之原市
鉱工業品又は 工業品の 生産に係る技術	駿河湾海洋深層水	県全域
	清水三保地下海水	静岡市
	清酒	県全域
	水産加工品	焼津市
	焼津鯉節	焼津市
	静岡おでん	静岡市
	具だくさん島田汁	島田市
	川根いなり	島田市
	木製家具	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市
	仏壇	静岡市
	プラモデル	静岡市、焼津市
	靴・サンダル	静岡市、焼津市、藤枝市、川根本町
	駿河雛具	静岡市、焼津市
	駿河雛人形	静岡市、焼津市、藤枝市
	駿河竹千筋細工	静岡市
	駿河指物	静岡市
	駿河塗下駄	静岡市
	駿河張下駄	静岡市
	静岡挽物	静岡市
	駿河漆器	静岡市
	駿河蒔絵	静岡市
	駿河和染	静岡市、焼津市
	井川メンパ	静岡市
	賤機焼	静岡市
	焼津弓道具	焼津市
	藤枝桐箆笥	藤枝市
	志戸呂焼	島田市
	木製雑貨	静岡市
	木工機械	県全域
	自動車・自動車部品	県全域
	二輪車（モーターサイクル）	県全域
	遠州織物	牧之原市
	製茶機械	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町
	杉材(しずおか優良木材)	県全域
ひのき材(しずおか優良木材)	県全域	

文化財、 自然の風景地、 温泉その他の 地域の観光資源	富士山	県全域
	富士山静岡空港	県全域
	梅ヶ島温泉	静岡市
	焼津黒潮温泉	焼津市
	寸又峡温泉	川根本町
	川根温泉	島田市
	南アルプス	静岡市、島田市
	駿河湾	静岡市、焼津市、牧之原市、吉田町
	奥大井県立自然公園	静岡市、川根本町
	牧之原海岸	牧之原市
	久能山東照宮	静岡市
	焼津さかなセンター	焼津市
	蓬萊橋	島田市
	茶茗館	川根本町
	花沢の里	焼津市
	浜通り	焼津市
	島田鬚まつり	島田市
	島田大祭帯まつり	島田市
	大井川鐵道のSL	島田市、川根本町
	日本平	静岡市
三保松原（三保海岸）	静岡市	
興津川の鮎釣り	静岡市	

（静岡県 中小企業地域資源活用プログラムにおける「地域産業資源」）

（４）静岡市に対する通勤通学割合が0.1以上の市町の名称及び静岡市の近隣にあって、静岡市と連携する意思を有する市町の名称

市町名	常駐する就業者・通学者		静岡市への通勤・通学者		通勤通学割引
	就業者(人)	通学者(人)	就業者(人)	通学者(人)	
焼津市	72,872	6,118	10,066	1,456	0.146
島田市	52,222	4,372	3,292	668	0.070
藤枝市	72,221	6,370	10,274	1,285	0.147
牧之原市	27,312	2,053	588	196	0.027
吉田町	16,095	1,178	515	152	0.039
川根本町	4,051	267	53	14	0.016

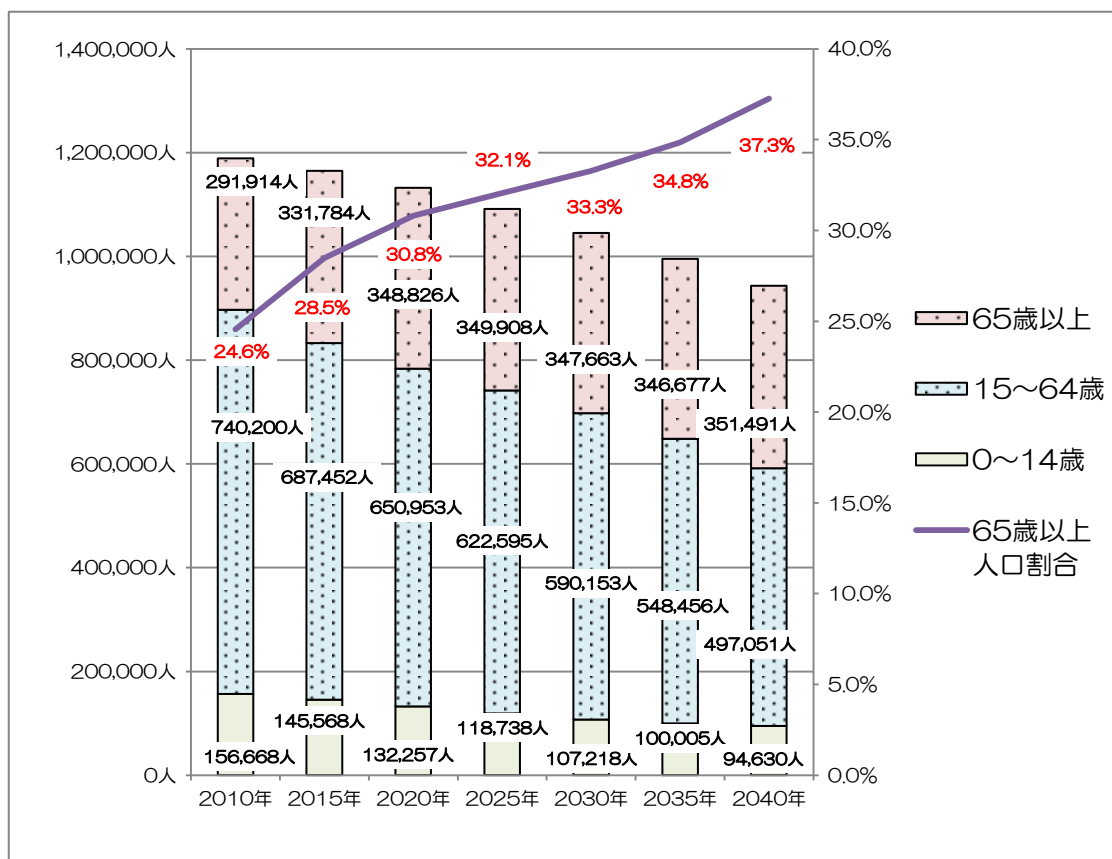
（平成22年国勢調査）

6 静岡県中部地域（5市2町）の状況

（表中の網掛けは静岡市、焼津市分）

（1）人口動態

① 静岡県中部地域（5市2町）の現在の人口と将来推計人口



（平成 25 年 3 月 国立社会保障・人口問題研究所）

①-1

市町別人口動態

区分	5市2町計	静岡市・焼津市計	静岡市	焼津市	島田市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
人口 (H25.10.1)	1,175,963人	850,322人	709,702人	140,620人	98,621人	143,263人	46,821人	29,464人	7,472人
人口 (H26.10.1)	1,170,338人	846,159人	706,553人	139,606人	98,149人	143,578人	45,989人	29,159人	7,304人
増減数	-5,625人	-4,163人	-3,149人	-1,014人	-472人	315人	-832人	-305人	-168人
増減率	-0.48%	-0.49%	-0.44%	-0.72%	-0.48%	0.22%	-1.78%	-1.04%	-2.25%
自然動態 (出生児数)	8,931人	6,445人	5,422人	1,023人	756人	1,119人	328人	248人	35人
自然動態 (死亡者数)	12,438人	9,031人	7,569人	1,462人	1,088人	1,298人	600人	270人	151人
自然動態 増減率	-0.30%	-0.30%	-0.30%	-0.31%	-0.34%	-0.12%	-0.58%	-0.07%	-1.55%
社会動態 (転入者数)	41,843人	31,148人	27,011人	4,137人	2,617人	5,333人	1,454人	1,114人	177人
社会動態 (転出者数)	43,961人	32,725人	28,013人	4,712人	2,757人	4,839人	2,014人	1,397人	229人
社会動態 増減率	-0.18%	-0.18%	-0.14%	-0.41%	-0.14%	0.34%	-1.20%	-0.96%	-0.70%

（静岡県統計情報）

①-2 市町別合計特殊出生率

静岡県	静岡市	焼津市	島田市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
1.53	1.4	1.54	1.51	1.44	1.52	1.73	1.57

(平成 20~24 年 人口動態保健所・市区町村別統計)

①-3 市町別未婚率

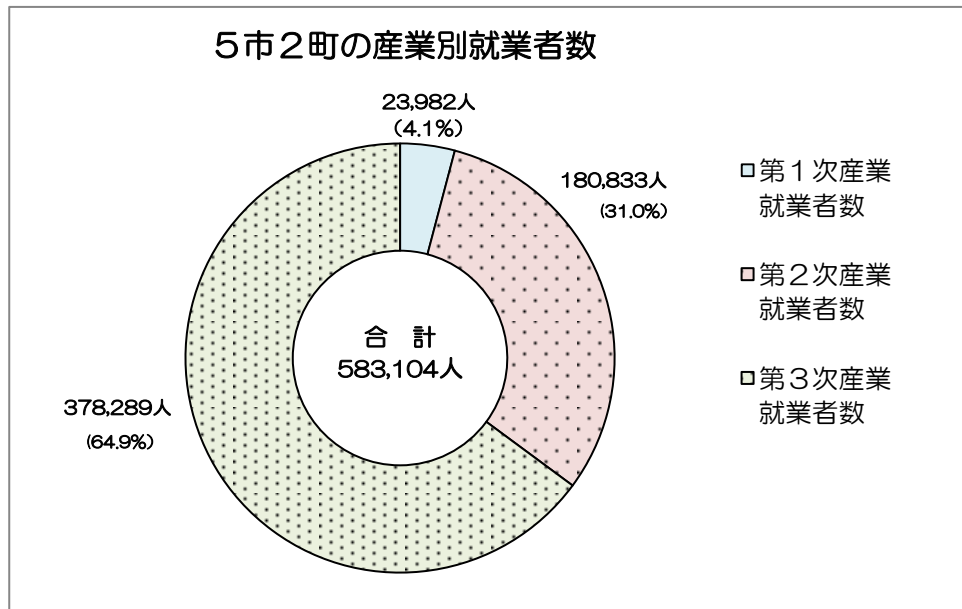
静岡市	焼津市	島田市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
26.37%	24.66%	24.19%	23.76%	23.83%	24.48%	18.33%

※未婚率は、15 歳以上の人口総数のうち、有配偶、死別・離別及び不詳を除いた未婚の割合

(平成 22 年国勢調査)

(2) 雇用・産業

①-1 産業別就業者数



市町名	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
	就業者数(人)	割合(%)	就業者数(人)	割合(%)	就業者数(人)	割合(%)
5市2町計	23,982	4.1%	180,833	31.0%	378,289	64.9%
静岡市・焼津市計	12,071	2.9%	118,127	28.5%	284,156	68.6%
静岡市	9,833	2.9%	91,303	26.6%	241,958	70.5%
焼津市	2,238	3.1%	26,824	37.6%	42,198	59.2%
島田市	3,841	7.5%	19,151	37.4%	28,252	55.1%
藤枝市	3,008	4.2%	23,676	33.4%	44,128	62.3%
牧之原市	3,810	14.2%	10,884	40.5%	12,189	45.3%
吉田町	621	3.9%	7,642	48.5%	7,499	47.6%
川根本町	631	15.6%	1,353	33.4%	2,065	51.0%

(統計でみる市区町村のすがた 2015)

7 圏域の将来像

静岡市と焼津市が抱える喫緊の課題は、静岡県中部地域の中でも顕著な転出超過による人口減少です。

また、両市に共通している課題としては、若者の首都圏への流出、高齢化の進展、商店街の空き店舗の増加、沿岸部の津波対策などが挙げられます。

国立社会保障・人口問題研究所が公表した将来推計人口によると、静岡市・焼津市の圏域における2020年（平成32年）の人口は、両市合わせて約81万8千人、2025年（平成37年）には、両市合わせて約78万7千人となることが見込まれています。

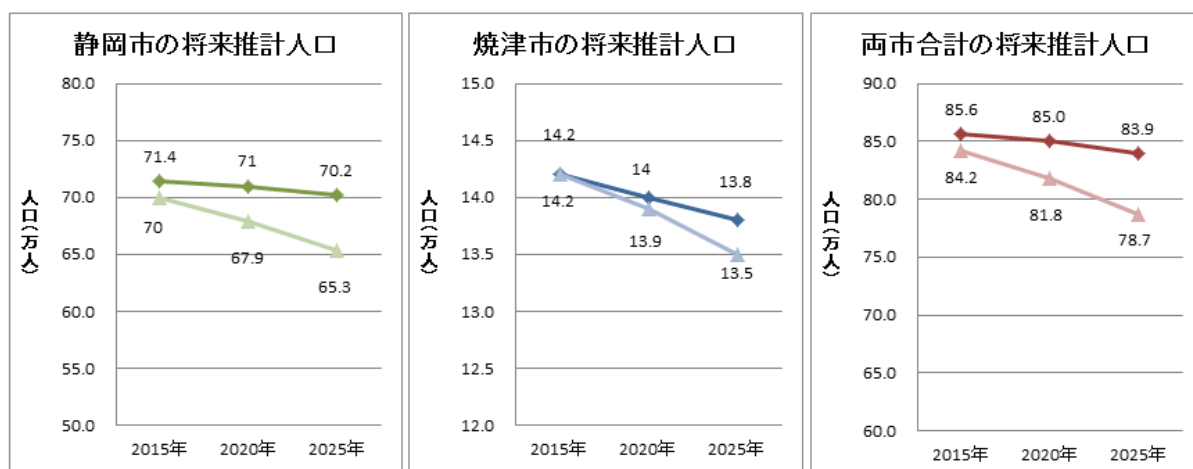
一方、両市共通の強み、特徴としては、清水港、焼津漁港をはじめ由比漁港、用宗漁港、小川漁港、大井川漁港といった港を保有し、水産業が盛んなこと、多数の観光名所を有していること、マラソンをはじめ、あらゆる世代で各種スポーツに取り組んでいることなどが挙げられます。

今後は両市が緊密な連携を図り、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3つの柱に関連する事業を推進することで、両市の総合戦略で掲げる目標人口の合算値である85万人を達成することを本ビジョンにおける目標値とします。

広域連携のメリットが発揮でき、両市が主役になれる

2020年の圏域人口

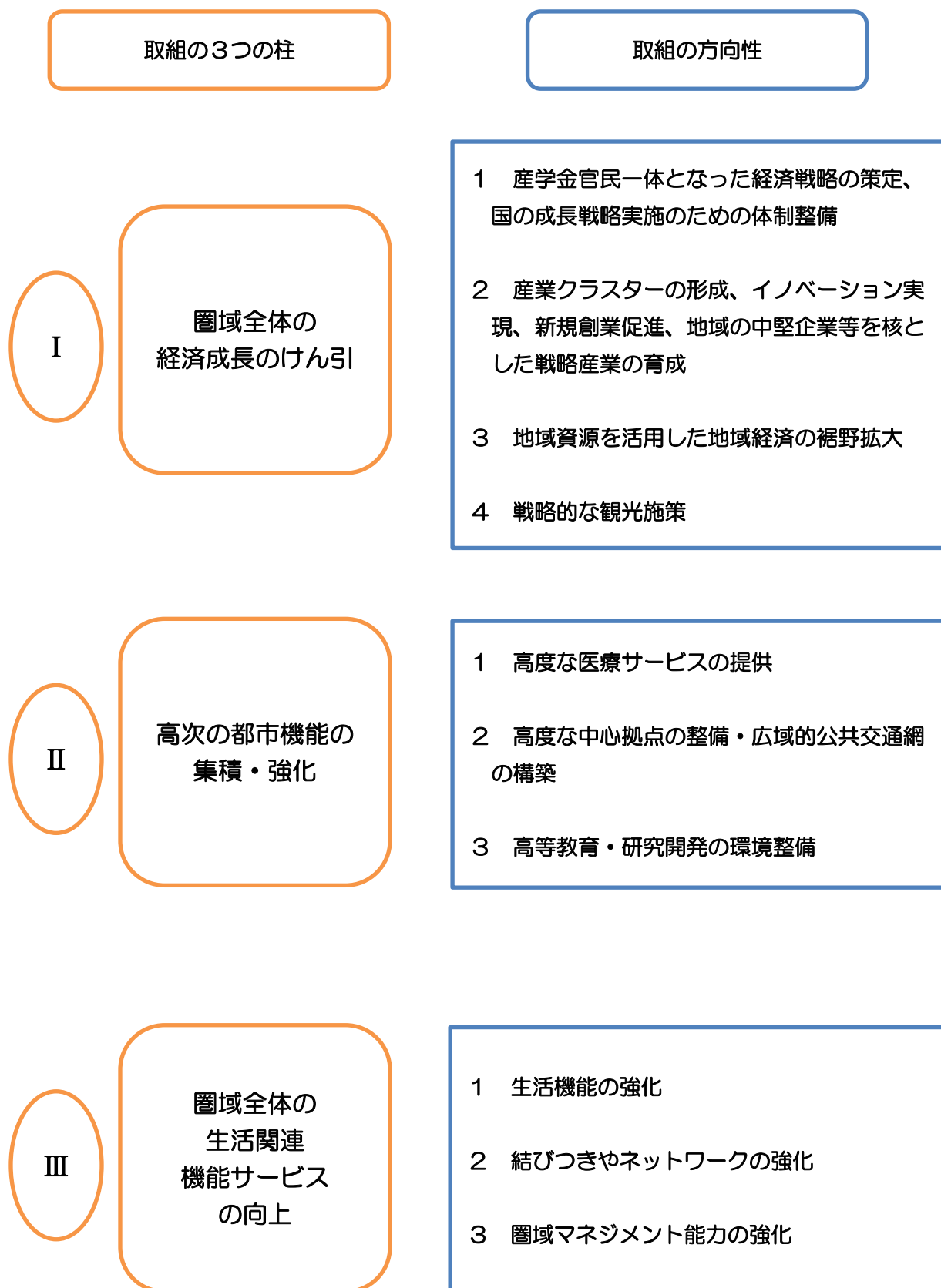
85万人



◆ 両市の総合戦略に掲げる目標人口

▲ 将来推計人口

8 計画の体系・成果指標



主な連携事業

圏域ビジョンの策定と計画の推進、進捗管理

海洋産業クラスター創造事業、起業・創業支援事業

アンテナショップ開設事業、水産物ブランド普及促進事業

外客誘致推進事業、中部・志太榛原地域DMO推進事業

感染症患者への対応（第一種感染症指定医療機関）

鉄道駅交通結節点改善事業

高等教育のあり方検討推進事業

出会い・結婚サポート事業、わかもののみち推進事業

移住促進事業

生涯学習推進事業

成果指標

新規創業件数

845件（5年間）

観光入込客数

3,334万人（H32）

中心市街地の歩行者 通行量（静岡駅周辺）

現状維持 131,545人
（H26 131,545人）

人口社会増減数

7,810人（5年間）

取組の区分

I 圏域全体の経済成長のけん引

1 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

産学金官民一体となった協議会の運営、圏域の経済戦略の策定、推進、進捗管理等を通じて、経済成長を図る。

2 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

戦略産業の育成に向け、人材育成や企業等の支援、起業創業支援、産学金官のコーディネート等を行う。

3 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

地域資源のブランド化、活用による情報発信、商品・サービス開発、販路開拓等を通して、地域経済の活性化を推進する。

4 戦略的な観光施策

観光資源を活用した広域観光ルートの造成やプロモーション、国内外観光客の受入環境整備の推進などを通じて、観光施策に戦略的に取り組む。

II 高次の都市機能の集積・強化

1 高度な医療サービスの提供

広域的な救急医療体制のほか、先進医療の充実など、医療サービスを安定的に提供できる体制の構築と医療の質の向上などに取り組む。

2 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

乗客・交流拠点の整備・活用、広域的交通網の活用等による圏域の魅力の創出に取り組む。

3 高等教育・研究開発の環境整備

圏域の企業等のニーズに応じられるとともに、地域の未来を担う人材を育成する高等教育環境、企業と連携したキャリア教育や学び直しの場の整備などに取り組む。

III 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

1 生活機能の強化

(1) 地域医療分野

病診連携の一層の推進や広域自治体との連携による地域医療支援病院の体制強化などの地域医療の強化に取り組む。

(2) 介護・福祉、結婚・子育て支援分野

地域包括ケアの推進による在宅医療・介護の推進、障がい者を地域で受け入れる共生社会の推進、結婚・子育てを応援する地域づくりなどに取り組む。

(3) 教育・文化・スポーツ分野

文化・スポーツ振興及びこれらを通じた交流人口の拡大と地域振興を図るほか、社会教育施設等の相互利用の拡大推進、大学等教育機関との連携による生涯教育の推進などに取り組む。

(4) 地域振興分野

地域資源の活用による地域産業の振興と、雇用の創出、起業創業の促進、広域的な起業誘致、大学等による地域課題研究の取組などを通じて地域の振興に取り組む。

(5) 災害対策分野

災害・減災対策の推進・強化に取り組む。

(6) 環境分野

豊かで多様な環境を将来の世代へ継承し、持続可能な社会を実現するため、自然環境の保全、地球温暖化対策の推進、ごみの減量・資源化などに取り組む。

2 結びつきやネットワークの強化

(1) 地域交通インフラ分野

地域住民の移動手段の確保及び利便性の向上、まちの賑わい創出、人の交流の促進などを図るため、地域公共交通ネットワークの維持・強化などに取り組む。

(2) ICTインフラ整備分野

国内外からの観光客誘致などにつながるWi-Fi環境の整備推進などに取り組む。

(3) 地域内外の住民との交流・移住促進分野

大都市圏からの移住定住の促進及び交流人口の拡大を図るため、圏域の魅力を発信するとともに、企業の人材確保とU I Jターンにつなげるための圏域企業の情報発信などに取り組む。

3 圏域マネジメント能力の強化

(1) 圏域の自立を担う人材・団体の育成

地域の個性を磨き、圏域の自立を担う人材や団体の育成などに取り組む。

(2) 外部人材の活用による圏域の活性化

圏域が抱える課題解決、圏域の活性化を図るため、外部の優れた人材の活用などに取り組む。

(3) 自治体職員の育成


圏域マネジメント能力の強化に資する自治体職員の育成を目的とした情報交換や交流、人材育成事業などに取り組む。

9 実施計画

I 圏域全体の経済成長のけん引

1 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

産学金官民一体となった協議会の運営、圏域の経済戦略の策定、推進、進捗管理等を通じて、経済成長を図る。

事業名		圏域ビジョンの策定と計画の推進・進捗管理					
事業概要		静岡・焼津両市で形成する「連携中枢都市圏」に係る経済成長戦略（ビジョン）を策定し、連携協約に基づき、具体的取組を推進するとともに、ビジョンの進捗管理を行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(1)						
事業費（千円）		— 					

2 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

戦略産業の育成に向け、人材育成や企業等の支援、起業創業支援、産学金官のコーディネート等を行う。

事業名		海洋産業クラスター創造事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市における海洋・水産分野のイノベーションハブを構築するため、両市の大学、国県等の研究機関と企業が連携し、海洋産業クラスターを創造する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスター形成ビジョン策定（H28） ・先導的研究開発プロジェクトの実施 ・海洋産業クラスター協議会の運営 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(2)						
事業費（千円）		45,068					→

事業名		都市型産業（コンタクトセンター）立地促進事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市に立地する企業向けのコンタクトセンター活用セミナーと女性の活躍促進に向けた顧客対応能力向上研修を連携して行う。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(2)						
事業費（千円）		1,600					→

事業名		起業・創業支援事業（SOHO運営事業）					
事業概要		<p>静岡・焼津両市におけるSOHO事業者の起業育成を実施していくため、両市のSOHO事業者を対象としたセミナー、ビジネスプランコンテスト、創業相談などを実施する。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(2)						
事業費（千円）		23,500					→

事業名		起業・創業支援事業（静岡市産学交流センター）					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の起業・創業者・中小企業者を支援するため、静岡市産学交流センターにおいて下記のサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 起業者支援 ・ マーケティング支援 ・ 産学連携推進 ・ 中小企業相談 など 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(2)						
事業費（千円）		122,332	→				

事業名		起業・創業支援事業（静岡市清水産業・情報プラザ）					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の起業・創業者を支援するため、静岡市清水産業・情報プラザにおいて下記のサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 創業者支援 ・ 産学官交流 など 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(2)						
事業費（千円）		72.873	→				

3 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

地域資源のブランド化、活用による情報発信、商品・サービス開発、販路開拓等を通して、地域経済の活性化を推進する。

事業名		アンテナショップ開設事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市のPRや地場産品等の販路拡大を図るため、首都圏にショップを開設する。</p> <p>【ショップ機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ BtoBのマッチング ・ 首都圏における物販 ・ ふるさと納税案内 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		— →					

事業名		中小企業海外展開支援事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の中小企業と海外バイヤーとの商談会を行う。事業スキームの組立てやバイヤー招聘については静岡市が実施し、焼津市とは焼津市内企業及び焼津市内金融機関との調整などについて連携して事業を進める。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		2,416 →					

事業名		地域資源を活用したシティプロモーション推進事業					
事業概要		<p>シティプロモーションの戦略資源のひとつであるお茶に関する様々な情報発信を静岡・焼津両市で連携して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を活用した情報発信 ・お茶の販路拡大 ・お茶ツーリズム実施支援事業 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		33,426					→

事業名		水産物ブランド普及促進事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の特産である水産物のブランドを確立し、地域の食文化の全国への発信と水産業をはじめとする地域の活性化を連携して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両市で水揚げされる水産物及び生産される加工品等の販路拡大 ・しずまえ鮮魚の普及促進 ・焼津天然ミナミマグロのPR ・駿河湾中西部の水産物等を活用した産業の活性化 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		29,490					→

事業名		未来創生事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の親善大使等を活用し、両市の地域資源の魅力を連携・協力し市内外に発信するためのシティセールス等を行う。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		5,618					→

事業名		地域資源活用事業					
事業概要		焼津市の「ネオ焼津プロジェクト」や静岡市の市内中小企業による地域資源を活用した新たな事業展開や新商品開発を促進するとともに、両市の新商品等の販路拡大を連携し実施する。 ・ 地域資源活用事業 ・ 産学官推進事業					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		3,660					→

事業名		販路拡大支援事業					
事業概要		静岡・焼津両市の事業者の販路拡大を図るため、連携し支援する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(3)						
事業費（千円）		2,237					→

4 戦略的な観光施策

観光資源を活用した広域観光ルートの造成やプロモーション、国内外観光客の受入環境整備の推進などを通じて、観光施策に戦略的に取り組む。

事業名		体験観光推進事業					
事業概要		静岡・焼津両市の地域資源を有効活用するため、国内はもとよりアジアなどからの体験観光や教育旅行について、両市を一つの観光圏として、一体となって誘致・推進事業を行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		— →					

事業名		外客誘致推進事業					
事業概要		静岡・焼津両市の海外プロモーションの機会において、両市のパンフレット、チラシを配付し、プロモーション機会の拡大を図る。 Wi-Fiルーター貸出事業は、静岡市外でも利用可能で広域的に効果が波及するため、焼津市内でもチラシを配架するなど利用者の利便性の拡大を図る。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		32,575 →					

事業名		中部・志太榛原地域DMO推進事業					
事業概要		静岡・焼津両市を含めた5市2町により、中部・志太榛原地域の観光による地域経済活性化の推進を目指した組織を構築するとともに、本市を訪れる旅行者の動向調査等を連携して行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		30,000 →					

事業名		観光施設維持管理事業					
事業概要		静岡・焼津両市にまたがる高草山～用宗間のハイキングコースを中心とした観光ルートを構築し、交流客数の増加を図るため、観光トイレ・ハイキングコース等の整備、観光施設の維持、管理を実施する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		15,997					→

事業名		観光イベント開催事業					
事業概要		静岡・焼津両市の物産と観光を広く周知するためのイベントについて、両市で連携しPR等を実施する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		27,507					→

事業名		観光戦略策定事業					
事業概要		広域観光・DMOの設立等を視野に入れた観光ビジョンを策定し静岡・焼津両市の観光施策の振興を図る。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
1	(4)						
事業費（千円）		5,000					→

II 高次の都市機能の集積・強化

1 高度な医療サービスの提供

広域的な救急医療体制のほか、先進医療の充実など、医療サービスを安定的に提供できる体制の構築と医療の質の向上などに取り組む。

事業名		感染症患者への対応（第一種感染症指定医療機関）					
事業概要		静岡・焼津両市を含む静岡県内で感染症患者（一類・二類）が発生した場合、第一種感染症指定医療機関である地方独立行政法人静岡市立静岡病院で入院治療を行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(1)						
事業費（千円）			—				→

2 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

集客・交流拠点の整備・活用、広域的交通網の活用等による圏域の魅力の創出に取り組む。

事業名		鉄道駅交通結節点改善事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市の域内交通の利便性（通勤・通学など）を高めるため、駅周辺の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡駅南口周辺整備事業 ・ 安倍川駅周辺整備事業 ・ 草薙駅周辺整備事業 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(2)						
事業費（千円）		1,224,124					→

事業名		東名新インターチェンジ整備事業					
事業概要		<p>日本平や三保松原などの観光地や周辺の産業集積地区へのアクセスを向上させることにより、観光連携や雇用創出による圏域全体の発展・活性化を図るため、新インターチェンジ等の整備を行う。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(2)						
事業費（千円）		1,264,176					→

事業名		駅周辺にぎわい創出事業					
事業概要		<p>連携市・焼津市のまちの玄関口であるJR焼津駅舎内にインフォメーションを設置し、電車で13分という近距離にある両市の観光情報やイベント情報等を連携して発信することにより、交流客数の増加を図る。</p> <p>併せて、駅前広場へのフリーWi-Fiの設置による情報提供の強化を図る。</p> <p>また、焼津駅周辺の中心市街地のにぎわいの創出を図るための調査及び事業を実施するとともに、静岡市の中心市街地との拠点間連携を推進する。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(2)						
事業費（千円）		25,848					→

3 高等教育・研究開発の環境整備

圏域の企業等のニーズに応じられるとともに、地域の未来を担う人材を育成する高等教育環境、企業と連携したキャリア教育や学び直しの場の整備などに取り組む。

事業名		高等教育のあり方検討推進事業					
事業概要		静岡・焼津両市の地域振興、地方創生、産業振興の礎として、両地域の次世代を担う人材を地域の中で育むため、高等教育のあり方についての検討を連携して行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(3)						
事業費（千円）		3,780					→

事業名		海洋産業クラスター創造事業（再掲）					
事業概要		<p>静岡・焼津両市における海洋・水産分野のイノベーションハブを構築するため、両市の大学、国県等の研究機関と企業が連携し、海洋産業クラスターを創造する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスター形成ビジョン策定（H28） ・先導的研究開発プロジェクトの実施 ・海洋産業クラスター協議会の運営 					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
2	(3)						
事業費（千円）		(45,068)					→

Ⅲ 生活関連機能サービスの向上

1 生活機能の強化

(1) 地域医療分野

病診連携の一層の推進や広域自治体との連携による地域医療支援病院の体制強化などの地域医療の強化に取り組む。

事業名		若年性認知症フォーラム					
事業概要		若年性認知症のご本人やご家族を支援するため、静岡・焼津両市の若年性認知症への理解を深めるフォーラムを開催する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		421					→

(2) 介護・福祉、結婚・子育て支援分野

地域包括ケアの推進による在宅医療・介護の推進、障がい者を地域で受け入れる共生社会の推進、結婚・子育てを応援する地域づくりなどに取り組む。

事業名		出会い・結婚サポート事業					
事業概要		静岡・焼津両市が連携し出会いの場を創出するイベントや、未婚男女を対象にした結婚や婚活に関連するセミナーを行う。 ・しずおかエンジェルプロジェクト推進事業 ・焼津市出会い・結婚サポート事業					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		14,631					→

事業名		生活困窮世帯等子どもの学習・生活支援事業					
事業概要		静岡市で実施するひとり親世帯及び生活困窮世帯に対する集合形式での学習支援及び生活困窮世帯の親に対する啓発事業のノウハウの提供や情報共有を行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		19,881					→

事業名		障がいに対する啓発・広報活動の推進事業					
事業概要		障がいや障がいのある人について、静岡・焼津両市の地域での理解と認識を深めるとともに、障がいのある人の社会参加の促進と福祉の向上を図るための事業を両市で連携して実施する。 ・「障害者週間」の啓発活動 ・「静岡市心のバリアフリーイベント」の開催 ・両市内イベントへの参加支援					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		1,616					→

(4) 地域振興分野

地域資源の活用による地域産業の振興と、雇用の創出、起業創業の促進、広域的な起業誘致、大学等による地域課題研究の取組などを通じて地域の振興に取り組む。

事業名		わかものまち推進事業					
事業概要		静岡市及び焼津市内の若者の社会参画を促し、若者が住んでみたい、住み続けたいと思うまちづくりを推進する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費(千円)		7,851					→

事業名		大学連携による地域課題解決事業					
事業概要		静岡・焼津両市が抱える地域課題について、両市内及びその近郊にある大学が、地域と一体となって解決方策の提言や課題解決のための実践的な事業を実施する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費(千円)		13,500					→

事業名		女性の活躍推進事業					
事業概要		静岡市で行うシンポジウム、企業セミナー、メンターカフェなど、「女性の活躍したい希望がかなうまち」の実現に向けた各種取組について両市で周知図り、参加を促す。 ・女子きらっ☆プロジェクト					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費(千円)		8,096					→

事業名		多文化共生啓発事業					
事業概要		<p>多様な文化を尊重し、理解する意識の向上を目的とする多文化共生啓発事業を実施し、両市で周知を図り、参加を促す。</p> <p>・異文化コミュニケーション体験フェア</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		1,760					→

事業名		広域行政推進事業					
事業概要		<p>静岡・焼津両市において富士山静岡空港や大井川水系の周辺市町と連携し、広域行政の推進を図り、地域振興に繋げるための取組を実施する。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		1,521					→

事業名		地域物産アンテナショップ運営事業					
事業概要		<p>うみえーる焼津にある地域物産アンテナショップ（やいづとくさんプラザ）を活用し、静岡・焼津両市の特産品やイベント等のPRを連携し実施する。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費（千円）		4,000					→

(6) 環境分野

豊かで多様な環境を将来の世代へ継承し、持続可能な社会を実現するため、自然環境の保全、地球温暖化対策の推進、ごみの減量・資源化などに取り組む。

事業名		地球温暖化対策啓発事業					
事業概要		静岡・焼津両市において家庭内での省エネルギー対策の定着化を進め、さらに再生可能エネルギー施設等を活用した総合的な啓発活動を実施し、地球温暖化対策について広く市民に啓発する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(1)						
事業費 (千円)		1,500	→				

2 結びつきやネットワークの強化

(2) ICTインフラ整備分野

国内外からの観光客誘致などにつながるWi-Fi環境の整備推進などに取り組む。

事業名		公衆無線LAN事業					
事業概要		静岡・焼津両市において、無料（フリー）の公衆無線LANを官民連携して整備する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(2)						
事業費（千円）		990					→

(3) 地域内外の住民との交流・移住促進分野

大都市圏からの移住定住の促進及び交流人口の拡大を図るため、圏域の魅力を発信するとともに、企業の人材確保とU I Jターンにつなげるための圏域企業の情報発信などに取り組む。

事業名		移住促進事業					
事業概要		<p>東京都有楽町の「静岡市移住支援センター」にて移住相談を行うほか、定期的に静岡市・焼津市両市の移住セミナー等を開催し、主に首都圏在住者を対象とした移住のサポートを行う。</p> <p>さらに、両市の移住ポータルサイトの充実・連携を図る。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(2)						
事業費(千円)		55,000					→

事業名		若者地域企業就職促進事業(U I Jターン推進事業)					
事業概要		<p>静岡・焼津両市でU I Jターンにつなげる首都圏学生向け各種事業を連携して実施する。</p>					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(2)						
事業費(千円)		12,300					→

3 圏域マネジメント能力の強化

(1) 圏域の自立を担う人材・団体の育成

地域の個性を磨き、圏域の自立を担う人材や団体の育成などに取り組む。

事業名		生涯学習推進事業（「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」推進事業）					
事業概要		静岡市で「構想力」「行動力」「人間力」を兼ね備えた市民と行政との協働によるまちづくりを担うシチズンシップに富んだ人材を養成するため、静岡・焼津両市を含めた地域において「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の周知を図り、参加を促す。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(3)						
事業費（千円）		12,000	→				

事業名		市民活動啓発事業					
事業概要		市民活動に対する静岡・焼津両市を含めた地域の市民の理解と関心を深めるため、静岡市で開催する「市民活動プレビュー in Shizuoka」について両市で周知を図り、参加を促す。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(3)						
事業費（千円）		1,000	→				

(2) 外部人材の活用による圏域の活性化

圏域が抱える課題解決、圏域の活性化を図るため、外部の優れた人材の活用などに取り組む。

事業名		人材マッチング推進事業					
事業概要		首都圏のアクティブシニアと静岡・焼津両市の中小企業人材ニーズのマッチングを連携して行う。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(3)						
事業費 (千円)		763	→				

(3) 自治体職員の育成

圏域マネジメント能力の強化に資する自治体職員の育成を目的とした情報交換や交流、人材育成事業等などに取り組む。

事業名		職員人材育成事業					
事業概要		職員の自己啓発に関する事業について、両市の職員が合同で参加できる機会を創出する。					
連携協約		年度	H28	H29	H30	H31	H32
3	(3)						
事業費 (千円)		100					→